

あなたも世界遺産登録を進める活動に

めざせ！世界遺産登録

参加しませんか？

三都の世界遺産登録をめざす

古都フォーラム

古都鎌倉の歴史遺産を紹介

鎌倉エフエム放送 82.8MHz



パーソナリティーの
ノハラヒデミさん

地域密着型FMステーション 鎌倉FMも、地元の世界遺産登録を応援しています。

「ノハラヒデミの世界を歩こう」「シーサイドカフェ 828」では、毎回多彩なゲストを迎えて、世界遺産登録に向けての最新情報を分かりやすくお届けしています。パーソナリティーの能登原秀実さんは大学で歴史を専攻していました。「鎌倉を世界遺産に登録したいけど、一人では何もできない・・・」とっていました。でも推進協議会が設立され、そんな一人一人の力を合わせる場ができました。今こそ私たちの夢を叶える時ですね。『いざ鎌倉』の精神で集結して、私たちの手で世界に誇る素晴らしい歴史遺産を後世に残していきましょう。」

鎌倉を愛するスタッフが集まり、世界遺産登録をバックアップしています。

◎放送時間：歴史や音楽の情報番組「シーサイドカフェ 828」
(月曜～金曜 17:00～19:00) / 世界遺産を旅する番組「ノハラヒデミの世界を歩こう」(火曜 21:30～22:00)



三都市民共同フォーラム 2006 鎌倉集会 (江の島にて)
写真提供 / 『鎌倉生活』 吉川篤利氏

「<古都フォーラム>は、世界遺産条約を批准してください！と国に訴えるところから出発した、奈良・京都・鎌倉の三都市民共同フォーラムです。1990年第1回の集会を京都で開催して以来、昨年の12月、江の島で開催した鎌倉集会で10回目を迎えました。」と語る古都フォーラム鎌倉事務局の卯月文さんに、第10回鎌倉集会について伺いました。

「今回は、世界遺産登録に向けてのまちづくりが中心課題として取り上げられ、先輩格の奈良や京都の市民と交流し知恵を共有して、歴史都市として風格あるまちの保全・再生・創造をめざしましょうと確認しあったことは、今後の活動の大きな力となりました。『知ることは学ぶこと』と実感しています。」

恒常的な活動としては『集い、学びあい、語り合い』を実践する広場として、毎月歴史探訪を行っているとのことで、150回を数えています。「ご参加の皆さんにはリピーターの方が多いです。皆さんのご参加をお待ちしています！」

※歴史探訪の詳細は事務局まで Tel 0467-31-0150

「古都鎌倉の世界遺産登録」ってなに？

鎌倉の世界遺産登録のコンセプトは「武家の古都・鎌倉」です。なぜ「武士」や「侍」の古都ではなく、「武家」なのでしょう。

侍の語源は貴族の傍に控えていた人を指す「侍う(さぶらう)」であるといわれ、貴族の周囲に控える武士以外の人々も含まれていました。しかし、平安時代の末ごろには、国家の軍事組織に組み込まれ、貴人や宮廷等の警備を担当する人々を指すようになりました。

次に武士ですが、鎌倉時代の史料には、主に幕府の官僚や学者とその子孫を指して「武士の家系ではない」といった表現がみられます。これは、当時の武

第2回 「武家」とは

士とは、平安時代に起こった平将門などの兵乱の鎮圧に活躍した者の子孫のみを指していたからです。警備などを担当したのは、主にこのような人々であったことから、後に侍と武士が同義の言葉とされるようになったのです。

武士達は平氏政権を倒して政権を獲得し、公家・寺家と並ぶ武家という新しい階層へと発展していきました。鎌倉は、東国の武士達が新しい時代を築き、公家・寺家と並ぶ階層「武家」へと発展した武家政権由緒の地として、室町・江戸幕府にも大切にされたことから、武家の古都と呼ばれるのです。